

## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 31 日

上場会社名 エーザイ株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 4523

URL <http://www.eisai.co.jp>

代表者 代表執行役社長 内藤 晴夫

問合せ先責任者 執行役 コーポレートコミュニケーション・IR担当 藤吉 彰

TEL : 03-3817-5120

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	176,034	14.3	26,185	8.6	28,366	13.0	19,339	22.1
19年3月期第1四半期	153,943	13.4	24,110	7.4	25,110	7.4	15,842	6.2
19年3月期	674,111		105,263		110,462		70,614	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	68.07	67.98
19年3月期第1四半期	55.42	55.34
19年3月期	247.85	247.47

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	785,706	568,471	71.0	1,963.76
19年3月期第1四半期	724,816	527,250	71.4	1,811.51
19年3月期	792,114	562,698	69.7	1,944.41

(参考) 自己資本 20年3月期第1四半期 557,962百万円 19年3月期第1四半期 517,875百万円  
19年3月期 552,464百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	7,821	△45,957	△18,700	119,628
19年3月期第1四半期	8,075	△11,794	△14,352	164,353
19年3月期	81,188	△55,212	△40,620	171,090

### 2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(中間)純利益	1株当たり 当期(中間)純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
中間期	350,000	9.6	52,000	4.7	53,500	3.4	35,000	123.18
通期	720,000	6.8	112,000	6.4	115,000	4.1	75,000	263.26

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期 第1四半期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	98,064	18.3	20,838	36.4	21,851	39.7	15,723	56.4
19年3月期第1四半期	82,924	4.9	15,282	△12.9	15,639	△13.5	10,051	△13.1
19年3月期	351,647		65,026		65,674		42,803	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	55.34	55.27
19年3月期第1四半期	35.16	35.11
19年3月期	150.23	150.01

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	562,247	462,104	82.1	1,625.35
19年3月期第1四半期	553,918	458,957	82.9	1,605.41
19年3月期	573,702	467,541	81.4	1,644.49

(参考) 自己資本 20年3月期第1四半期 461,810百万円 19年3月期第1四半期 458,957百万円  
19年3月期 467,246百万円

2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(中間)純利益	1株当たり 当期(中間)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
中間期	190,000	11.7	35,500	17.0	35,500	15.5	23,500	16.7	82.71
通期	382,000	8.6	77,000	18.4	77,500	18.0	51,000	19.2	179.02

\* 業績予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料8ページをご参照ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する概要

## 1) 当第1四半期の経営成績

## [売上高、利益の状況]

- 連結売上高は、1,760億34百万円（前年同期比14.3%増）となりました。
- アルツハイマー型痴呆（認知症）治療剤「アリセプト」の売上高は673億45百万円（前年同期比25.3%増）、プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤「パリエット」（米国名「アシフェックス」）は448億66百万円（前年同期比10.9%増）となりました。
- 所在地別の外部顧客に対する売上高は、日本が前年同期比10.3%増、北米が同16.9%増、欧州が同13.7%増、アジア他が同40.5%増となりました。
- 研究開発費は305億6百万円（前年同期比25.3%増）、販売費・一般管理費は918億38百万円（同16.7%増）となりました。売上原価は275億4百万円（前年同期比2.6%増）で、売上原価率は15.6%（前年同期より1.8ポイント減）となりました。
- 営業利益は261億85百万円（前年同期比8.6%増）、経常利益は283億66百万円（同13.0%増）、四半期純利益は193億39百万円（同22.1%増）となり、1株当たり四半期純利益は68円7銭（前年同期より12円65銭増）となりました。
- 営業活動から得たキャッシュ・フローは、78億21百万円（前年同期より2億53百万円減）、投資活動によるキャッシュ・フローは、459億57百万円の支出（前年同期より341億63百万円増）となりました。

## [セグメントの状況]

（各セグメントの売上高は外部顧客に対するものです）

## (1) 事業の種類別セグメント

## &lt;医薬品分野&gt;

- すべての地域において「アリセプト」が伸長し、「パリエット／アシフェックス」も堅調に推移いたしました。
- この結果、医薬品分野の売上高は1,708億53百万円（前年同期比15.0%増）、営業利益は268億82百万円（同9.1%増）となりました。

## &lt;その他の分野&gt;

- 食品添加物、化学品、製薬用機械等の売上高は51億80百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益は3億37百万円（同26.2%減）となりました。

(2) 所在地別セグメント

<日 本>

- 売上高は782億73百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益は229億69百万円(同34.9%増)となりました。
- 医療用医薬品では、「アリセプト」の売上高は149億19百万円(前年同期比29.7%増)、「パリエット」の売上高は89億49百万円(同25.3%増)とそれぞれ伸長いたしました。
- 週1回投与製剤の骨粗鬆症治療剤「アクトネル錠17.5mg」を6月に新発売いたしました。

<北 米>

- 売上高は767億92百万円(前年同期比16.9%増)、営業利益は親会社に支払うロイヤルティ率の変更等により41億10百万円(同31.4%減)となりました。
- 「アリセプト」の売上高は414億59百万円(前年同期比25.2%増、現地通貨では18.6%増)、「アシフェックス」の売上高は318億20百万円(同8.8%増、現地通貨では3.1%増)となりました。

<欧 州>

- 売上高は140億78百万円(前年同期比13.7%増)、営業利益は6億7百万円(同17.6%減)となりました。
- 「アリセプト」の売上高は91億87百万円(前年同期比18.8%増)、「パリエット」の売上高は24億86百万円(同15.8%減)となりました。

<ア ジ ア 他>

- 売上高は68億89百万円(前年同期比40.5%増)、営業利益は16億62百万円(同77.7%増)となりました。
- 「アリセプト」の売上高は17億78百万円(前年同期比29.0%増)、「パリエット」の売上高は16億10百万円(同46.1%増)とそれぞれ伸長いたしました。

<海 外 計>

- 日本を除く海外所在地別売上高の合計は、977億60百万円(前年同期比17.8%増)となり、売上高比率は55.5%(前年同期より1.6ポイント増)となりました。

## 2) 研究開発などの状況

## [開発品の状況]

- AMPA受容体拮抗剤「E 2 0 0 7」は、米国において神経因性疼痛を対象としたフェーズⅡ試験を開始いたしました。てんかんに関しては、POC（Proof of Concept：創薬概念の検証）を完了し、片頭痛予防については、フェーズⅡPOC試験結果を踏まえて再試験計画の検討を進めております。また、パーキンソン病を対象としたフェーズⅢ試験が進行中であり、多発性硬化症を対象としたフェーズⅡPOC試験の準備段階にあります。
- 抗がん剤「E 7 3 8 9」は、米国で乳がんを対象としたサブパートH申請用試験が進行中であります。同時に、同疾患を対象として欧州申請などを目的としたフェーズⅢ試験も実施中であります。また、非小細胞肺癌（米国）、前立腺がん（欧米）、肉腫（欧州）を対象としたフェーズⅡ試験が進行中であります。  
(サブパートH申請：重症または生命に危険を与える病気に対する新薬のうち一定の要件を備えたものに対して米国食品医薬品局が加速承認する申請制度)
- エンドトキシン拮抗剤「E 5 5 6 4」は、日本で重症敗血症を対象としたフェーズⅢ試験を開始いたしました。これにより、日本を加えた国際共同治験が進行中であります。
- トロンビン受容体拮抗剤「E 5 5 5 5」は、フェーズⅡ試験を再開いたしました。欧米で、急性冠症候群、アテローム血栓症を対象としたフェーズⅡPOC試験を進めてまいります。
- 抗がん剤「MORA b-0 0 3」（モノクローナル抗体）は、米国で卵巣がんを対象としたフェーズⅡ試験が進行中であります。
- 抗てんかん剤「ゾネグラン」は、欧州でてんかんを対象とした単剤療法に関するフェーズⅢ試験を開始いたしました。
- 平成19年5月、タイで消化管運動機能改善剤「ガスモチン」について機能性胃腸症の効能で承認申請をいたしました。なお、アセアン諸国等9カ国では承認申請準備中あります。
- 「アリセプト」の徐放製剤について、米国でフェーズⅢ試験を開始いたしました。
- 平成19年6月、日本で頻脈性不整脈治療剤「タンボコール錠」の発作性心房細動・粗動の効能・効果および用法・用量の追加承認を取得いたしました。

## [主な提携などの状況]

- 平成19年3月、当社の米州統括会社 **Eisai Corporation of North America** は、抗体医薬の研究開発を専門とするバイオベンチャー企業である **Morphotek Inc.** (米国) を買収する契約を締結し、平成19年4月に契約が発効いたしました。**Morphotek Inc.** は、独自のヒト抗体技術を使用し、各種がん、リウマチ、感染症などの疾患に対する抗体治療薬の開発に取り組んでおり、今回の買収により、当社はバイオリジクス(生物学的製剤)分野への本格的な参入を果たすこととなります。
- 平成19年5月、**Solstice Neurosciences, Inc.** (米国) と、同社のB型ボツリヌス毒素製剤「ニューロブロック」に関し、欧州における独占的な販売契約を締結いたしました。
- 平成19年6月、キッセイ薬品工業株式会社と、同社が創製した速効型インスリン分泌促進剤「グルファスト」に関し、アセアン10カ国における独占的な開発・販売契約を締結いたしました。今後、対象国においての承認申請に向けて準備を進めてまいります。
- 平成19年7月、**Sepracor Inc.** (米国) と、同社が創製した睡眠導入剤「エスゾピクロン」(一般名)に関し、日本における独占的な開発、販売契約を締結いたしました。

## 2. 連結財政状態に関する概要

### [資産等の状況]

- 当第1四半期末の資産合計は、7,857億6百万円（前期末より64億7百万円減）となりました。主な減少は、現金及び預金、有価証券、投資有価証券などであり、一方、Morphotek Inc.の買収に伴い無形固定資産が増加いたしました。
- 負債合計は2,172億35百万円（前期末より121億80百万円減）となりました。主な減少は、未払金、未払法人税等などであり、
- 純資産合計は5,684億71百万円（前期末より57億73百万円増）となり、自己資本比率は71.0%（前期末より1.3ポイント増）となりました。

### [キャッシュ・フローの状況]

- 当第1四半期の営業活動から得たキャッシュ・フローは、78億21百万円（前年同期より2億53百万円減）となりました。税金等調整前四半期純利益は305億50百万円、減価償却費は72億95百万円、仕入債務およびその他流動負債の減少額は72億11百万円、法人税等の支払額は189億26百万円です。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、459億57百万円の支出（前年同期より341億63百万円増）となりました。そのうち、Morphotek Inc.の買収に403億57百万円、有形固定資産の取得に81億50百万円、無形固定資産の取得に54億79百万円を支出いたしました。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、187億円の支出（前年同期より43億48百万円増）となりました。配当金の支払いに184億68百万円を支出いたしました。
- 以上の結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物は、1,196億28百万円（前期末より514億62百万円減）となりました。

### 3. 平成20年3月期の業績、配当予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

- 連結、個別業績予想につきましては、本年5月に発表した予想から中間期、通期とも変更していません。

（連結予想数値は1ページ、個別予想数値は2ページに記載しております。）

（注）連結、個別の1株当たり予想当期純利益(通期)の算出につきましては、当社の連結子会社である三光純薬株式会社を完全子会社化する予定であり、平成19年10月1日付で株式交換による株式の割当に自己株式を充当することを前提に算出しております。

- 配当予想につきましても、本年5月に発表した予想から中間期末、期末とも変更していません。

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間) 百万円	配当性向 (連結) %	純資産配当率 (連結) %
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭			
20年3月期 (予想)	65.00	65.00	130.00		49.4	6.5
19年3月期	55.00	65.00	120.00	34,088	48.4	6.4

### 4. 将来予想に関する事項と事業等のリスク

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった日本および国際的な経済状況が含まれております。
- 当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりであります。なお、これらのリスクは、本資料作成日現在において判断、予測したものであります。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、後発医薬品に関する競合・訴訟、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、ならびに金融市況および為替の動向に関するリスク。

なお、上記リスク項目の詳細に関しては、当社の有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。



## 5. コーポレートガバナンスに関連する事項

### 1) 取締役の選任

平成19年6月22日開催の当社第95回定時株主総会において、社外取締役7名（新任1名）を含む11名の取締役が選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、取締役候補者については、指名委員会が自ら定めた取締役候補者選任基準に則り選任し、議案として上程いたしました。特に、社外取締役候補者については、会社法第2条第15号に定める社外取締役の要件を満たすとともに、以下の指名委員会が定めた社外取締役の独立性の要件を満たしております。

#### 「社外取締役の独立性の要件」

(平成18年11月29日改正)

1. 社外取締役は、以下の要件を含み、会社から経済的に独立していなければならない。
  - ① 社外取締役は、過去5年間に、当社または当社の関係会社の以下に定める主要取引先（持株会社を含む）の取締役、執行役、その他の役員であってはならない。
    - ア. 過去5年間のいずれかの会計年度に、当社または当社の関係会社との業務、取引の対価の支払額または受取額が、取引先の売上高の2%以上ある取引先
    - イ. 取引額にかかわらず、当社の監査法人等、当社または当社の関係会社と実質的な利害関係を有する取引先
  - ② 社外取締役は、過去5年間に、当社または当社の関係会社から一定額以上の報酬（当社からの取締役報酬を除く）または業務、取引の対価等金銭その他の財産を直接受け取ってはならない。
    - ア. 一定額以上とは、過去5年間のいずれかの会計年度における受取額が1千万円以上となるものをいう
    - イ. 本人が間接的に受け取っている場合は、その実質について慎重に判断する
2. 社外取締役は、当社または当社の関係会社の取締役、執行役の近親者またはそれに類する者であってはならない。
  - ① 近親者とは、配偶者、3親等までの血族および同居の親族をいう。
  - ② それに類する者とは、個人的な利害関係者など、独立取締役としての職務を果たせないと合理的に認められる人間関係を有している者をいう。
3. 社外取締役は、第1項に該当する者と生計を一にする利害関係者であってはならない。
4. 社外取締役は、本条に定める独立性の要件を、取締役就任後も継続して確保するものとする。

## 2) 取締役体制の決定

定時株主総会終了後の取締役会において、取締役議長の選定ならびに指名、監査および報酬委員会の各委員長および委員が選定され、それぞれ就任し、次のとおり取締役の体制が決定されました。また、社外取締役7名全員は、社外取締役独立委員会委員に就任いたしました。

取締役	内藤晴夫	代表執行役社長兼最高経営責任者(CEO)
取締役	天明質	監査委員会委員
取締役	片岡新太郎	監査委員会委員
取締役	小川哲司	
社外取締役	倉地正	取締役議長
社外取締役	野中郁次郎	指名委員会委員長、報酬委員会委員
社外取締役	吉田忠裕	報酬委員会委員長、指名委員会委員
社外取締役	岸本義之	監査委員会委員
社外取締役	コー・ヤン・タン	指名委員会委員、報酬委員会委員
社外取締役	八田進二	監査委員会委員長
社外取締役	谷川紀彦	監査委員会委員

## 3) 「当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針」に関する事項

(1) 平成19年6月22日に開催された社外取締役独立委員会では、「当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針」(以下、本対応方針)を現行の内容で継続する旨を当社取締役会に提案することについて全委員が賛成し、決議いたしました。

社外取締役独立委員会は、本対応方針が以下の仕組みを有しており、取締役会の決議での継続を妥当と判断いたしました。

- ① 本対応方針は社外取締役独立委員会のイニシアティブで運用され、経営陣の恣意性を排除している
- ② 本対応方針は毎年継続、見直し、廃止が検討される
- ③ 毎年の定時株主総会における株主の皆様の取締役選任をもって、そのご意向を反映できる

(2) 平成19年7月31日開催の取締役会において、社外取締役独立委員会から提案のあった本対応方針の継続が審議され、承認されました。本件については、同日、「当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針の継続について」としてリリースいたしました。

本対応方針の内容については、当社のホームページに掲載しておりますのでご参照ください。(http://www.eisai.co.jp/news/news200609.html)

## 6. 四半期連結財務諸表

### 1-1) 連結貸借対照表 (資産の部)

区 分	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		構成比 (%)	当第1四半期 (平成19年6月30日)		増 減 金 額 (百万円)
	金 額 (百万円)			金 額 (百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金		89,775		68,624		
2 受取手形及び売掛金		162,172		162,727		
3 有価証券		90,279		60,892		
4 たな卸資産		52,757		54,730		
5 繰延税金資産		33,219		35,323		
6 その他		13,358		14,048		
7 貸倒引当金		△352		△374		
流動資産合計		441,210	55.7	395,971	50.4	△45,238
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	74,421			74,220		
(2) 機械装置及び運搬具	24,585			23,858		
(3) 土地	18,048			18,160		
(4) 建設仮勘定	4,894			7,341		
(5) その他	11,891	133,842	16.9	11,725	135,307	1,464
2 無形固定資産						
(1) 販売権	45,986			50,738		
(2) その他	16,603	62,589	7.9	53,275	104,014	41,424
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	111,855			100,406		
(2) 長期貸付金	16			17		
(3) 繰延税金資産	32,586			38,959		
(4) その他	10,714			11,721		
(5) 貸倒引当金	△701	154,471	19.5	△691	150,413	△4,058
固定資産合計		350,904	44.3	389,735	49.6	38,830
資産合計		792,114	100.0	785,706	100.0	△6,407

1-2) 連結貸借対照表 (負債及び純資産の部)

区 分	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当第1四半期 (平成19年6月30日)		増 減
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	19,268		16,618		
2 短期借入金	236		123		
3 未払金	57,911		51,561		
4 未払費用	51,434		52,896		
5 未払法人税等	22,049		17,610		
6 売上割戻引当金	35,066		33,980		
7 その他の引当金	628		458		
8 その他	5,185		7,300		
流動負債合計	191,779	24.2	180,550	23.0	△11,229
II 固定負債					
1 繰延税金負債	96		96		
2 退職給付引当金	31,768		30,585		
3 役員退職慰労引当金	1,330		1,321		
4 その他	4,439		4,682		
固定負債合計	37,636	4.8	36,685	4.6	△950
負債合計	229,416	29.0	217,235	27.6	△12,180
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	44,985		44,985		
2 資本剰余金	55,222		55,222		
3 利益剰余金	469,632		470,030		
4 自己株式	△42,219		△42,231		
株主資本合計	527,620	66.6	528,006	67.2	386
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	19,859		17,223		
2 為替換算調整勘定	4,984		12,731		
評価・換算差額等合計	24,844	3.1	29,955	3.8	5,111
III 新株予約権	294	0.0	294	0.1	—
IV 少数株主持分	9,938	1.3	10,213	1.3	275
純資産合計	562,698	71.0	568,471	72.4	5,773
負債純資産合計	792,114	100.0	785,706	100.0	△6,407

## 2) 連結損益計算書

第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

区 分	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)		増 減		
	金 額 (百万円)	百分比 (%)	金 額 (百万円)	百分比 (%)	金 額 (百万円)		
I 売上高		153,943	100.0		176,034	100.0	22,090
II 売上原価		26,853	17.4		27,601	15.7	748
売上総利益		127,090	82.6		148,432	84.3	21,342
返品調整引当金繰入(△戻入)額		△41	△0.0		△97	△0.1	△56
差引売上総利益		127,131	82.6		148,530	84.4	21,398
III 販売費及び一般管理費							
1 研究開発費	24,350		(15.8)	30,506		(17.3)	
2 販売費・一般管理費	78,670	103,020	66.9	91,838	122,344	69.5	19,324
営業利益		24,110	15.7		26,185	14.9	2,074
IV 営業外収益		1,709	1.1		2,352	1.3	643
V 営業外費用		709	0.5		170	0.1	△538
経常利益		25,110	16.3		28,366	16.1	3,256
VI 特別利益		70	0.0		2,218	1.3	2,147
VII 特別損失		473	0.3		34	0.0	△438
税金等調整前四半期純利益		24,707	16.0		30,550	17.4	5,842
法人税、住民税及び事業税	11,512			13,537			
法人税等調整額	△2,769	8,742	5.6	△2,560	10,976	6.3	2,233
少数株主利益		122	0.1		234	0.1	111
四半期純利益		15,842	10.3		19,339	11.0	3,496

### 3) 連結株主資本等変動計算書

前第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高 (平成18年3月31日)	44,985	55,222	429,025	△31,913	497,320	20,327	1,567	21,895	9,296	528,512
当第1四半期変動額										
剰余金の配当			△14,293		△14,293					△14,293
四半期純利益			15,842		15,842					15,842
自己株式の取得				△17	△17					△17
自己株式の処分			△3	28	25					25
株主資本以外の 項目の当第1四半期 変動額(純額)						△1,999	△897	△2,897	78	△2,819
当第1四半期変動額合計	—	—	1,545	11	1,557	△1,999	△897	△2,897	78	△1,261
当第1四半期末残高 (平成18年6月30日)	44,985	55,222	430,571	△31,901	498,877	18,327	669	18,997	9,374	527,250

当第1四半期 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	少数 株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等 合計			
前連結会計年度末残高 (平成19年3月31日)	44,985	55,222	469,632	△42,219	527,620	19,859	4,984	24,844	294	9,938	562,698
当第1四半期変動額											
剰余金の配当			△18,468		△18,468						△18,468
四半期純利益			19,339		19,339						19,339
自己株式の取得				△30	△30						△30
自己株式の処分			△4	18	14						14
その他			△468		△468						△468
株主資本以外の 項目の当第1四半期 変動額(純額)						△2,636	7,747	5,111	—	275	5,386
当第1四半期変動額合計	—	—	398	△11	386	△2,636	7,747	5,111	—	275	5,773
当第1四半期末残高 (平成19年6月30日)	44,985	55,222	470,030	△42,231	528,006	17,223	12,731	29,955	294	10,213	568,471

4) 連結キャッシュ・フロー計算書

第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	増減
区 分	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 税金等調整前四半期純利益	24,707	30,550	
2 減価償却費	5,921	7,295	
3 減損損失	4	—	
4 貸倒引当金の増減額(減少:△)	△12	3	
5 受取利息及び受取配当金	△1,574	△1,865	
6 支払利息	14	15	
7 持分法による投資損益(利益:△)	△0	△1	
8 固定資産除売却損益(利益:△)	399	20	
9 有価証券・投資有価証券売却損益(利益:△)	△0	△2,203	
10 有価証券・投資有価証券評価損	12	4	
11 売上債権の増減額(増加:△)	4,685	2,004	
12 たな卸資産の増減額(増加:△)	△678	△388	
13 仕入債務の増減額(減少:△)	△4,327	△3,719	
14 その他流動負債の増減額(減少:△)	△3,437	△3,491	
15 売上割戻引当金の増減額(減少:△)	△401	△2,580	
16 退職給付引当金の増減額(減少:△)	△439	△1,202	
17 その他	326	396	
小 計	25,199	24,839	
18 利息及び配当金の受取額	1,564	1,934	
19 利息の支払額	△38	△26	
20 法人税等の支払額	△18,650	△18,926	
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,075	7,821	△253
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 有価証券の取得による支出	△30	△119	
2 有価証券の売却・償還による収入	3,343	229	
3 有形固定資産の取得による支出	△6,889	△8,150	
4 有形固定資産の売却による収入	63	36	
5 無形固定資産の取得による支出	△573	△5,479	
6 投資有価証券の取得による支出	△7,076	△6	
7 投資有価証券の売却・償還による収入	170	9,349	
8 買収による支出	—	△40,357	
9 3カ月超預金の純増減額(増加:△)	△114	△692	
10 その他	△688	△768	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,794	△45,957	△34,163
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 短期借入金の純増減額(減少:△)	△2	△123	
2 配当金の支払額	△14,293	△18,468	
3 少数株主への配当金の支払額	△48	△47	
4 その他	△8	△61	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,352	△18,700	△4,348
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△853	5,374	6,228
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)</b>	△18,925	△51,462	△32,537
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	183,278	171,090	△12,188
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	164,353	119,628	△44,725

## 5) セグメント情報

第1四半期（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

### (1) 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

		前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
医薬品分野	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	148,573	170,853
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	55	42
	計	148,629	170,895
	営業費用	123,992	144,013
	営業利益	24,636	26,882
その他の分野	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	5,369	5,180
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,674	3,807
	計	9,043	8,988
	営業費用	8,587	8,651
	営業利益	456	337
計	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	153,943	176,034
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,729	3,849
	計	157,673	179,883
	営業費用	132,579	152,664
	営業利益	25,093	27,219
消去又は全社	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	—	—
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(3,729)	(3,849)
	計	(3,729)	(3,849)
	営業費用	(2,747)	(2,815)
	営業利益	(982)	(1,034)
連結	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	153,943	176,034
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—
	計	153,943	176,034
	営業費用	129,832	149,848
	営業利益	24,110	26,185

(注) 1 当連結グループの事業区分は、医療用医薬品を中心とする「医薬品分野」とこれに属さない「その他の分野」であります。

#### 2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
医薬品分野	医療用医薬品、一般用医薬品、診断用医薬品等
その他の分野	食品添加物、化学品、製薬用機械、その他



(2) 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

		前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
日 本	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	70,943	78,273
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	18,336	26,360
	計	89,279	104,633
	営業費用	72,254	81,663
	営業利益	17,025	22,969
北 米	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	65,713	76,792
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,623	12,466
	計	74,337	89,259
	営業費用	68,343	85,148
	営業利益	5,993	4,110
欧 州	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	12,384	14,078
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,069	5,696
	計	15,453	19,775
	営業費用	14,717	19,168
	営業利益	736	607
アジア他	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	4,901	6,889
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1	13
	計	4,903	6,902
	営業費用	3,967	5,240
	営業利益	935	1,662
計	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	153,943	176,034
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	30,030	44,537
	計	183,974	220,571
	営業費用	159,282	191,221
	営業利益	24,691	29,350
消去又は全社	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	—	—
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(30,030)	(44,537)
	計	(30,030)	(44,537)
	営業費用	(29,449)	(41,372)
	営業利益	(580)	(3,165)
連 結	売上高		
	(1)外部顧客に対する売上高	153,943	176,034
	(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—
	計	153,943	176,034
	営業費用	129,832	149,848
	営業利益	24,110	26,185

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国または地域

①北 米：米国、カナダ

②欧 州：英国、フランス、ドイツ等

③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

- 3 日本におけるセグメント間の内部売上高は、主として親会社からの海外子会社に対する製品売上高等であります。また、北米、欧州、アジア他におけるセグメント間の内部売上高は、主として海外研究開発子会社の親会社への売上高であります。

(3) 海外売上高

		前第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
北 米	売上高 (百万円)	67,921	79,152
	連結売上高に占める割合 (%)	44.1	45.0
欧 州	売上高 (百万円)	16,249	18,749
	連結売上高に占める割合 (%)	10.6	10.6
ア ジ ア 他	売上高 (百万円)	5,602	7,844
	連結売上高に占める割合 (%)	3.6	4.5
海 外 計	売上高 (百万円)	89,772	105,746
	連結売上高に占める割合 (%)	58.3	60.1
		連結売上高 (百万円)	153,943
			176,034

- (注) 1 地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域  
     ①北 米：米国、カナダ  
     ②欧 州：英国、フランス、ドイツ等  
     ③アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等  
 3 海外売上高は当連結グループの本邦以外の国または地域における売上高であります。

証券コード: 4523

# 2007.6 参考資料

平成20年3月期第1四半期財務・業績



2007年7月31日



エーザイ株式会社

お問い合わせ  
コーポレートコミュニケーション部  
TEL 03-3817-5120 FAX 03-3811-3077

<http://www.eisai.co.jp/ir/>

## 目次

	ページ
・ 連結財務ハイライト	1
・ 連結損益計算書	2
・ 連結貸借対照表	8
・ 連結キャッシュ・フロー計算書	10
・ 個別情報	11
・ 四半期業績の推移	17
・ 主要開発品	23
・ 主なイベント	26

\* 当資料中の数字は、四捨五入で表示しております。

\* 当資料の作成に用いた為替レートは、下表のとおりであります。

\* 海外の損益情報については、期中平均レートを用いて円換算しております。

### 為替レート

		米国 (円/US\$)	欧州 (円/€)	英国 (円/£)
2007年3月期第1四半期	期中平均レート	114.50	143.78	209.00
	期末日レート	115.24	146.00	210.70
2007年3月期	期中平均レート	117.02	150.09	221.58
	期末日レート	118.05	157.33	231.73
2008年3月期第1四半期	期中平均レート	120.78	162.71	239.78
	期末日レート	123.26	165.64	246.88
2008年3月期	予想レート	115.00	150.00	220.00

### 【将来予想に関する事項と事業等のリスク】

本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでおります。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった日本および国際的な経済状況が含まれております。

当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりであります。なお、これらのリスクは、本資料作成日現在において判断、予測したものであります。

海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、後発医薬品に関する競争・訴訟、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、ならびに金融市況および為替の動向に関するリスク。

## ・連結財務ハイライト

### 1. 損益計算書項目

(億円)

	第1四半期			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	1,539	<b>1,760</b>	114.3	6,741	7,200
売上原価	268	<b>275</b>	102.6	1,093	1,130
研究開発費	244	<b>305</b>	125.3	1,083	1,240
販売費・一般管理費	787	<b>918</b>	116.7	3,512	3,710
営業利益	241	<b>262</b>	108.6	1,053	1,120
経常利益	251	<b>284</b>	113.0	1,105	1,150
四半期(当期)純利益	158	<b>193</b>	122.1	706	750
			(前年同期差)		
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS/円)	55.4	<b>68.1</b>	12.6	247.8	263.3
1株当たり配当金(DPS/円)	-	-	-	120.0	130.0

\*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

### 2. 貸借対照表項目

(億円)

	2007年		
	3月末	6月末	増減額
総資産	7,921	<b>7,857</b>	64
純資産	5,627	<b>5,685</b>	58
自己資本	5,525	<b>5,580</b>	55
自己資本比率(%)	69.7	<b>71.0</b>	1.3

### 3. 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	第1四半期			通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	2007年 3月期
資本的支出額	37	<b>462</b>	425	520
有形固定資産	32	<b>39</b>	7	232
無形固定資産	6	<b>423</b>	417	288
減価償却費	59	<b>73</b>	14	268

\*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

### 4. キャッシュ・フロー計算書項目

(億円)

	第1四半期			通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	2007年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	81	<b>78</b>	3	812
投資活動によるキャッシュ・フロー	118	<b>460</b>	342	552
財務活動によるキャッシュ・フロー	144	<b>187</b>	43	406
現金及び現金同等物の期末残高	1,644	<b>1,196</b>	447	1,711
フリー・キャッシュ・フロー	7	<b>461</b>	468	286

\*フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(資本的支出等(買収などを含む))

## ・連結損益計算書

### 1. 損益計算書

(億円)

	第1四半期						備考
	2007年 3月期	売上比 %	2008年 3月期	売上比 %	前年同期比 %	増減額	
売上高	1,539	100.0	<b>1,760</b>	100.0	114.3	221	売上高 <増加要因> ・アリセプト、パリエット/ アシフェックスの伸長
売上原価	269	17.4	<b>276</b>	15.7	102.8	7	
返品調整引当金繰入(戻入)額	0	0.0	<b>1</b>	0.1		1	
売上総利益	1,271	82.6	<b>1,485</b>	84.4	116.8	214	研究開発費 <増加要因> ・臨床研究テーマの進捗
研究開発費	244	15.8	<b>305</b>	17.3	125.3	62	
販売費・一般管理費	787	51.1	<b>918</b>	52.2	116.7	132	
営業利益	241	15.7	<b>262</b>	14.9	108.6	21	
営業外収益	17	1.1	<b>24</b>	1.3		6	
営業外費用	7	0.5	<b>2</b>	0.1		5	
経常利益	251	16.3	<b>284</b>	16.1	113.0	33	
特別利益	1	0.0	<b>22</b>	1.3		21	
特別損失	5	0.3	<b>0</b>	0.0		4	
税金等調整前四半期純利益	247	16.0	<b>306</b>	17.4	123.6	58	
法人税、住民税及び事業税	115	7.5	<b>135</b>	7.7	117.6	20	
法人税等調整額	28	1.8	<b>26</b>	1.4		2	
少数株主利益	1	0.1	<b>2</b>	0.1		1	
四半期純利益	158	10.3	<b>193</b>	11.0	122.1	35	

## 2. 事業の種類別セグメント情報

### 2-1 事業の種類別 / 所在地別売上高

	第1四半期		通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
売上高	1,539	1,760	6,741
医薬品分野	1,486	1,709	6,529
日本	664	735	2,732
北米	652	765	3,023
欧州	120	140	537
アジア他	49	69	237
その他の分野	54	52	212
日本	45	48	190
海外	8	4	21

\*外部顧客に対する売上高であります。

\*日本以外の地域区分は、次のとおりであります。

北米：米国、カナダ

欧州：英国、フランス、ドイツ等

アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

### 2-2 事業の種類別営業利益

	第1四半期		通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
営業利益	241	262	1,053
医薬品分野	246	269	1,081
その他の分野	5	3	17
消去又は全社	10	10	45

### 3. 所在地別セグメント情報

#### 3-1 所在地別売上高

	第1四半期		通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
	(億円)		
売上高	1,539	<b>1,760</b>	6,741
日本	709	<b>783</b>	2,922
北米	657	<b>768</b>	3,034
欧州	124	<b>141</b>	548
アジア他	49	<b>69</b>	237
海外計	830	<b>978</b>	3,819
海外比率(%)	53.9	<b>55.5</b>	56.7

\*外部顧客に対する売上高であります。

#### 3-2 所在地別営業利益

	第1四半期		通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
	(億円)		
営業利益	241	<b>262</b>	1,053
日本	170	<b>230</b>	728
北米	60	<b>41</b>	288
欧州	7	<b>6</b>	41
アジア他	9	<b>17</b>	40
消去又は全社	6	<b>32</b>	44

### 4. 海外売上高

	第1四半期		通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
	(億円)		
売上高	1,539	<b>1,760</b>	6,741
海外売上高	898	<b>1,057</b>	4,108
北米	679	<b>792</b>	3,120
欧州	162	<b>187</b>	722
アジア他	56	<b>78</b>	265
海外売上高比率(%)	58.3	<b>60.1</b>	60.9

\*本頁における日本以外の地域区分は、次のとおりであります。

北米：米国、カナダ

欧州：英国、フランス、ドイツ等

アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等



## 5. グローバル品売上高（自社）

### 5-1 アリセプト地域別売上高

		第1四半期		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
日本	億円	115	<b>149</b>	497
米国	億円 (百万US\$)	331 (289)	<b>415</b> <b>(343)</b>	1,622 (1,386)
欧州	億円	77	<b>92</b>	345
英国	億円 (百万£)	4 (2)	<b>3</b> <b>(1)</b>	12 (6)
フランス	億円 (百万€)	55 (38)	<b>70</b> <b>(43)</b>	258 (172)
ドイツ	億円 (百万€)	18 (13)	<b>19</b> <b>(12)</b>	74 (50)
アジア	億円	14	<b>18</b>	66
総計	億円	537	<b>673</b>	2,529

### 5-2 パリエット/アシフェックス地域別売上高

		第1四半期		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
日本	億円	71	<b>89</b>	307
米国	億円 (百万US\$)	293 (256)	<b>318</b> <b>(263)</b>	1,269 (1,084)
欧州	億円	30	<b>25</b>	121
英国	億円 (百万£)	10 (5)	<b>8</b> <b>(3)</b>	33 (15)
ドイツ	億円 (百万€)	3 (2)	<b>5</b> <b>(3)</b>	25 (17)
イタリア	億円 (百万€)	17 (12)	<b>12</b> <b>(7)</b>	63 (42)
アジア	億円	11	<b>16</b>	46
総計	億円	405	<b>449</b>	1,743

### 5-3 ソネグラン地域別売上高

		第1四半期		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
米国	億円 (百万US\$)	10 (9)	<b>7</b> <b>(6)</b>	31 (27)
欧州、アジア	億円	3	<b>8</b>	18
総計	億円	13	<b>15</b>	49

参考：海外医薬品事業

Eisai Inc. (米国) / 医薬品の製造・販売

		第1四半期		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
売上高	億円 (百万US\$)	659 (576)	<b>778</b> <b>(644)</b>	3,056 (2,612)
営業利益	億円 (百万US\$)	55 (48)	<b>36</b> <b>(29)</b>	271 (231)
四半期(当期)純利益	億円 (百万US\$)	39 (34)	<b>26</b> <b>(22)</b>	193 (165)
ロイヤルティ控除前営業利益	億円 (百万US\$)	152 (132)	<b>180</b> <b>(149)</b>	729 (623)

衛材(中国)薬業有限公司(中国) / 医薬品の製造・販売

		第1四半期		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
売上高	億円 (百万元)	15 (103)	<b>23</b> <b>(144)</b>	89 (606)
営業利益	億円 (百万元)	3 (19)	<b>5</b> <b>(34)</b>	14 (97)
四半期(当期)純利益	億円 (百万元)	3 (17)	<b>5</b> <b>(31)</b>	12 (84)

\*衛材(中国)薬業有限公司の決算日は12月31日ですが、2007年3月期(通期)より連結決算日での仮決算を行っております。  
そのため、2007年3月期(第1四半期)は2006年1月から3月までの3カ月間実績を、2008年3月期(第1四半期)は2007年4月から6月までの3カ月間実績を表示しております。また、2007年3月期(通期)は2006年1月から2007年3月までの15カ月間の実績を表示しております。

\*為替レートは次のとおりであります。

2006年1月～3月	期中平均レート	14.52円/元
2007年4月～6月	期中平均レート	15.73円/元
2006年1月～2007年3月	期中平均レート	14.75円/元

Eisai Korea Inc. (韓国) / 医薬品の販売

		第1四半期		通期
		2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期
売上高	億円 (十億Won)	18 (14)	<b>22</b> <b>(17)</b>	75 (60)
営業利益	億円 (十億Won)	2 (2)	<b>3</b> <b>(2)</b>	11 (9)
四半期(当期)純利益	億円 (十億Won)	2 (1)	<b>2</b> <b>(2)</b>	8 (6)

\*為替レートは次のとおりであります。

2006年4月～6月	期中平均レート	0.1211円/Won
2007年4月～6月	期中平均レート	0.1304円/Won
2006年4月～2007年3月	期中平均レート	0.1243円/Won

## 6. 販売費及び一般管理費の状況

### 6-1 研究開発費

(億円)

	第1四半期		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	1,539	<b>1,760</b>	6,741	7,200
研究開発費	244	<b>305</b>	1,083	1,240
売上高比率(%)	15.8	<b>17.3</b>	16.1	17.2

### 6-2 販売費・一般管理費

(億円)

	第1四半期		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	1,539	<b>1,760</b>	6,741	7,200
販売費・一般管理費	787	<b>918</b>	3,512	3,710
人件費	169	<b>184</b>	722	-
販売費	504	<b>597</b>	2,306	-
管理費他	114	<b>138</b>	484	-
売上高比率(%)	51.1	<b>52.2</b>	52.1	51.5

### 6-3 販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)

(億円)

	第1四半期		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	1,539	<b>1,760</b>	6,741	7,200
販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)	1,030	<b>1,223</b>	4,595	4,950
売上高比率(%)	66.9	<b>69.5</b>	68.2	68.8

## ・連結貸借対照表

### 1. 貸借対照表<資産の部>

(億円)

	2007年 3月末	構成比 %	2007年 6月末	構成比 %	前期末比 %	増減額	備考
流動資産	4,412	55.7	<b>3,960</b>	50.4	89.7	452	
現金及び預金	898		<b>686</b>			212	現金及び預金 有価証券
受取手形及び売掛金	1,622		<b>1,627</b>			6	<減少要因>
有価証券	903		<b>609</b>			294	・企業買収に伴う支出 ・法人税等の納付 ・期末配当金の支払い
たな卸資産	528		<b>547</b>			20	
繰延税金資産	332		<b>353</b>			21	
その他	134		<b>140</b>			7	
貸倒引当金	4		<b>4</b>			0	
固定資産	3,509	44.3	<b>3,897</b>	49.6	111.1	388	
有形固定資産	1,338	16.9	<b>1,353</b>	17.2	101.1	15	
建物及び構築物	744		<b>742</b>			2	
機械装置及び運搬具	246		<b>239</b>			7	
土地	180		<b>182</b>			1	
建設仮勘定	49		<b>73</b>			24	
その他	119		<b>117</b>			2	
無形固定資産	626	7.9	<b>1,040</b>	13.2	166.2	414	無形固定資産 <増加要因>
販売権	460		<b>507</b>			48	・企業買収
その他	166		<b>533</b>			367	
投資その他の資産	1,545	19.5	<b>1,504</b>	19.2	97.4	41	
投資有価証券	1,119		<b>1,004</b>			114	投資有価証券 <減少要因>
長期貸付金	0		<b>0</b>			0	・株式の売却
繰延税金資産	326		<b>390</b>			64	
その他	107		<b>117</b>			10	
貸倒引当金	7		<b>7</b>			0	
資産合計	7,921	100.0	<b>7,857</b>	100.0	99.2	64	

## 2. 貸借対照表<負債及び純資産の部>

(億円)

	2007年 3月末	構成比 %	2007年 6月末	構成比 %	前期末比 %	増減額	備考
流動負債	1,918	24.2	<b>1,806</b>	23.0	94.1	112	
支払手形及び買掛金	193		<b>166</b>			27	
短期借入金	2		<b>1</b>			1	
未払金・未払費用	1,093		<b>1,045</b>			49	
未払法人税等	220		<b>176</b>			44	未払法人税等 <減少要因> ・法人税等の納付
売上割戻引当金	351		<b>340</b>			11	
その他	58		<b>78</b>			19	
固定負債	376	4.8	<b>367</b>	4.6	97.5	10	
繰延税金負債	1		<b>1</b>			0	
退職給付引当金	318		<b>306</b>			12	
役員退職慰労引当金	13		<b>13</b>			0	
その他	44		<b>47</b>			2	
負債合計	2,294	29.0	<b>2,172</b>	27.6	94.7	122	
株主資本	5,276	66.6	<b>5,280</b>	67.2	100.1	4	
資本金	450		<b>450</b>			-	
資本剰余金	552		<b>552</b>			-	
利益剰余金	4,696		<b>4,700</b>			4	
自己株式	422		<b>422</b>			0	
評価・換算差額等	248	3.1	<b>300</b>	3.8	120.6	51	
その他有価証券評価差額金	199		<b>172</b>			26	
為替換算調整勘定	50		<b>127</b>			77	
新株予約権	3	0.0	<b>3</b>	0.1	100.0	-	
少数株主持分	99	1.3	<b>102</b>	1.3	102.8	3	
純資産合計	5,627	71.0	<b>5,685</b>	72.4	101.0	58	
負債純資産合計	7,921	100.0	<b>7,857</b>	100.0	99.2	64	

## ・連結キャッシュ・フロー計算書

	(億円)			備考
	第1四半期			
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	
税金等調整前四半期純利益	247	306	58	
減価償却費	59	73	14	
売上債権・仕入債務及びたな卸資産の増減額	3	21	18	
未払金・未払費用等の増減額	34	35	1	
その他	17	74	57	その他
(小計)	252	248	4	<減少要因> ・売上割戻引当金の減少
利息等の受取及び支払額	15	19	4	
法人税等の支払額	187	189	3	
営業活動によるキャッシュ・フロー	81	78	3	
資本的支出等(買収などを含む)	74	540	466	資本的支出等(買収などを含む) <支出増要因>
有価証券・投資有価証券の取得・売却等	36	95	130	・企業買収に伴う支出
その他	8	15	7	有価証券・投資有価証券の 取得・売却等
投資活動によるキャッシュ・フロー	118	460	342	<収入増要因> ・株式の売却
配当金の支払額	143	185	42	配当金の支払額
その他	1	2	2	<支払増要因> ・1株当たりの配当金の増加
財務活動によるキャッシュ・フロー	144	187	43	
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	54	62	
現金及び現金同等物の増減額	189	515	325	
現金及び現金同等物の期首残高	1,833	1,711	122	
現金及び現金同等物の期末残高	1,644	1,196	447	

	(億円)		
	第1四半期		
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額
フリー・キャッシュ・フロー	7	461	468

\*フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(資本的支出等(買収などを含む))

## ・個別情報

### 1. 個別財務ハイライト

#### 1-1 損益計算書項目

	第1四半期			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
	(億円)				
売上高	829	<b>981</b>	118.3	3,516	3,820
売上原価	199	<b>210</b>	105.2	801	750
研究開発費	244	<b>302</b>	123.7	1,064	1,230
販売費・一般管理費	233	<b>261</b>	111.9	1,002	1,070
営業利益	153	<b>208</b>	136.4	650	770
経常利益	156	<b>219</b>	139.7	657	775
四半期(当期)純利益	101	<b>157</b>	156.4	428	510

\*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

#### 1-2 貸借対照表項目

	2007年		
	3月末	6月末	増減額
	(億円)		
総資産	5,737	<b>5,622</b>	115
純資産	4,675	<b>4,621</b>	54
自己資本	4,672	<b>4,618</b>	54
自己資本比率(%)	81.4	<b>82.1</b>	0.7

#### 1-3 資本的支出及び減価償却費の状況

	第1四半期		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	2007年 3月期
	(億円)			
資本的支出額	15	<b>54</b>	40	220
有形固定資産	9	<b>11</b>	1	117
無形固定資産	5	<b>43</b>	38	103
減価償却費	41	<b>42</b>	1	179

\*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

#### 1-4 キャッシュ・フロー計算書項目

	第1四半期		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	増減額	2007年 3月期
	(億円)			
営業活動によるキャッシュ・フロー	46	<b>55</b>	9	306
投資活動によるキャッシュ・フロー	89	<b>117</b>	28	443
財務活動によるキャッシュ・フロー	143	<b>185</b>	42	403
現金及び現金同等物の期末残高	819	<b>218</b>	601	465
フリー・キャッシュ・フロー	4	<b>43</b>	47	101

\*フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(資本的支出等(買収などを含む))

## 2. 売上高の状況

(億円)

	第1四半期			通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	829	<b>981</b>	118.3	3,516	3,820
医療用医薬品	534	<b>593</b>	111.0	2,170	2,290
医薬品輸出	124	<b>165</b>	132.9	559	585
一般用医薬品等	43	<b>44</b>	101.2	196	195
その他の分野(食品添加物、化学品)	4	<b>3</b>	85.1	12	15
工業所有権等収益	124	<b>176</b>	142.0	579	735

## 3. 地域別輸出状況

(億円)

	第1四半期			通期
	2007年 3月期	2008年 3月期	前年同期比 %	2007年 3月期
売上高	829	<b>981</b>	118.3	3,516
輸出高	247	<b>340</b>	137.6	1,135
北米	173	<b>241</b>	139.1	786
欧州	58	<b>79</b>	136.2	285
アジア他	15	<b>19</b>	125.7	65
売上高比率(%)	29.8	<b>34.7</b>	-	32.3

\*地域区分は次のとおりであります。

北米：米国、カナダ

欧州：英国、フランス、ドイツ等

アジア他：東アジア・東南アジア諸国および中南米諸国等

\*輸出高には工業所有権等収益を含めて表示しております。



#### 4. 医療用医薬品主力製品売上高

	第1四半期			通期
	2007年	2008年	前年同期比 %	2007年
	3月期	3月期		3月期
アルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤	115	<b>149</b>	129.7	497
アリセプト				
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤	71	<b>89</b>	125.3	307
パリエット				
末梢性神経障害治療剤	79	<b>82</b>	104.8	314
メチコパール				
胃炎・胃潰瘍治療剤	49	<b>50</b>	100.9	193
セルベックス				
骨粗鬆症治療剤	19	<b>29</b>	152.5	75
アクトネル				
筋緊張改善剤	21	<b>21</b>	100.7	82
ミオナール				
非イオン性造影剤	21	<b>21</b>	98.5	83
イオメロン				
骨粗鬆症治療用ビタミンK <sub>2</sub> 剤	19	<b>18</b>	94.3	75
グラケー				
消化管検査前処置・低血糖治療剤	10	<b>10</b>	100.9	41
グルカゴンG・ノボ				
虚血性心疾患治療剤	10	<b>9</b>	88.9	39
ニトロールR				
アレルギー性疾患治療剤	6	<b>6</b>	88.9	26
アゼブチン				
その他	112	<b>108</b>	95.8	439
医療用医薬品計	534	<b>593</b>	111.0	2,170

#### 5. 医薬品輸出高

	第1四半期			通期
	2007年	2008年	前年同期比 %	2007年
	3月期	3月期		3月期
アリセプト	54	<b>76</b>	142.0	231
パリエット/アシフェックス	65	<b>66</b>	101.1	284
その他	6	<b>23</b>	405.6	44
医薬品輸出計	124	<b>165</b>	132.9	559

#### 6. 一般用医薬品等主力製品グループ売上高

	第1四半期			通期
	2007年	2008年	前年同期比 %	2007年
	3月期	3月期		3月期
ビタミンB <sub>2</sub> 主剤「チョコラBBプラス」等	21	<b>23</b>	107.8	88
チョコラBBグループ				
メコバラミン主剤「ナボリンEB錠」等	4	<b>5</b>	135.2	19
ナボリングループ				
天然ビタミンE剤「ユベラックス 2」等	4	<b>4</b>	85.3	18
ビタミンEグループ				
緑の胃ぐすり「サクロン」等	4	<b>3</b>	81.3	18
サクロングループ				
その他	10	<b>9</b>	89.8	53
一般用医薬品等計	43	<b>44</b>	101.2	196

## 7. 販売費及び一般管理費の状況

### 7-1 研究開発費

(億円)

	第1四半期		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	829	<b>981</b>	3,516	3,820
研究開発費	244	<b>302</b>	1,064	1,230
海外研究開発費	124	<b>171</b>	536	-
(海外比率)(%)	(50.8)	<b>(56.8)</b>	(50.4)	-
売上高比率(%)	29.4	<b>30.8</b>	30.3	32.2

### 7-2 販売費・一般管理費

(億円)

	第1四半期		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	829	<b>981</b>	3,516	3,820
販売費・一般管理費	233	<b>261</b>	1,002	1,070
人件費	80	<b>79</b>	326	-
販売費	94	<b>114</b>	423	-
管理費他	58	<b>67</b>	253	-
売上高比率(%)	28.1	<b>26.6</b>	28.5	28.0

### 7-3 販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)

(億円)

	第1四半期		通期	
	2007年 3月期	2008年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期(予)
売上高	829	<b>981</b>	3,516	3,820
販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)	477	<b>562</b>	2,065	2,300
売上高比率(%)	57.5	<b>57.4</b>	58.7	60.2

## 8. 貸借対照表項目

### < 資産の部 >

(億円)

	2007年		増減額
	3月末	6月末	
流動資産	2,457	<b>2,296</b>	160
固定資産	3,280	<b>3,326</b>	46
有形固定資産	804	<b>788</b>	16
無形固定資産	303	<b>330</b>	28
投資その他の資産	2,174	<b>2,208</b>	34
資産合計	5,737	<b>5,622</b>	115

### < 負債及び純資産の部 >

(億円)

	2007年		増減額
	3月末	6月末	
流動負債	769	<b>721</b>	48
固定負債	293	<b>281</b>	12
負債合計	1,062	<b>1,001</b>	60
株主資本	4,479	<b>4,452</b>	28
評価・換算差額等	193	<b>166</b>	27
新株予約権	3	<b>3</b>	-
純資産合計	4,675	<b>4,621</b>	54
負債純資産合計	5,737	<b>5,622</b>	115

## 9. キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	第1四半期		増減額
	2007年 3月期	2008年 3月期	
税引前四半期純利益	152	240	89
減価償却費	41	42	1
売上債権・仕入債務及びたな卸資産の増減額	34	42	76
未払金・未払費用等の増減額	4	32	36
その他	21	74	52
(小計)	201	198	3
利息等の受取及び支払額	7	7	1
法人税等の支払額	163	150	12
営業活動によるキャッシュ・フロー	46	55	9
資本的支出等(買収などを含む)	42	98	56
有価証券・投資有価証券の取得・売却等	37	93	130
関係会社株式の取得による支出	0	109	109
その他	11	3	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	89	117	28
配当金の支払額	143	185	42
その他	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	143	185	42
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	186	247	61
現金及び現金同等物の期首残高	1,005	465	540
現金及び現金同等物の期末残高	819	218	601

(億円)

	第1四半期		増減額
	2007年 3月期	2008年 3月期	
フリー・キャッシュ・フロー	4	43	47

\*フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(資本的支出等(買収などを含む))

## ・ 四半期業績の推移

### 1. 損益計算書項目【連結】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
売上高	1,539	1,654	1,814	1,733	1,760
売上原価	268	264	287	274	275
研究開発費	244	279	266	294	305
販売費・一般管理費	787	856	919	951	918
営業利益	241	255	342	214	262
営業外収支	10	11	19	12	22
経常利益	251	266	361	227	284
特別損益	4	0	1	4	22
税金等調整前四半期純利益	247	266	360	230	306
四半期純利益	158	167	233	148	193
1株当たり四半期純利益(円)	55.4	58.4	82.0	52.0	68.1

\*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

### 2. 貸借対照表項目【連結】

#### < 資産の部 >

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
流動資産	4,066	4,267	4,074	4,412	3,960
固定資産	3,182	3,249	3,493	3,509	3,897
有形固定資産	1,273	1,286	1,304	1,338	1,353
無形固定資産	413	416	632	626	1,040
投資その他の資産	1,495	1,547	1,557	1,545	1,504
資産合計	7,248	7,516	7,566	7,921	7,857

#### < 負債及び純資産の部 >

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
流動負債	1,577	1,771	1,701	1,918	1,806
固定負債	399	385	385	376	367
負債合計	1,976	2,157	2,085	2,294	2,172
株主資本	4,989	5,048	5,126	5,276	5,280
評価・換算差額等	190	213	254	248	300
新株予約権	-	3	3	3	3
少数株主持分	94	96	97	99	102
純資産合計	5,273	5,359	5,481	5,627	5,685
負債純資産合計	7,248	7,516	7,566	7,921	7,857

### 3. 資本的支出及び減価償却費の状況【連結】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
資本的支出額	37	70	293	120	<b>462</b>
有形固定資産	32	48	57	95	<b>39</b>
無形固定資産	6	22	236	25	<b>423</b>
減価償却費	59	64	70	76	<b>73</b>

\*減価償却費には無形固定資産に対する償却費を含めて表示しております。

### 4. キャッシュ・フロー計算書項目【連結】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	81	285	59	387	<b>78</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	118	94	321	19	<b>460</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	144	108	156	1	<b>187</b>
現金及び現金同等物の期末残高	1,644	1,750	1,347	1,711	<b>1,196</b>
フリー・キャッシュ・フロー	7	217	244	307	<b>461</b>

\*2007年3月期において、事業譲受による支出を投資活動によるキャッシュ・フローに区分いたしました。これにより、2007年3月期第3四半期に営業活動によるキャッシュ・フローに含めておりました事業譲受に伴うたな卸資産の取得による支出(12億円)を投資活動によるキャッシュ・フローへ組み替えています。

\*フリー・キャッシュ・フロー = (営業活動によるキャッシュ・フロー) - (資本的支出等(買収などを含む))

## 5. アリセプト地域別売上高（自社）【連結】

		2007年3月期				2008年3月期
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
日本	億円	115	124	140	118	149
米国	億円 (百万US\$)	331 (289)	396 (341)	417 (355)	477 (401)	415 (343)
欧州	億円	77	90	91	87	92
英国	億円 (百万£)	4 (2)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)
フランス	億円 (百万€)	55 (38)	69 (47)	68 (45)	66 (42)	70 (43)
ドイツ	億円 (百万€)	18 (13)	18 (12)	20 (13)	18 (12)	19 (12)
アジア	億円	14	15	17	20	18
総計	億円	537	625	665	702	673

## 6. パリエット/アシフェックス地域別売上高（自社）【連結】

		2007年3月期				2008年3月期
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
日本	億円	71	75	90	70	89
米国	億円 (百万US\$)	293 (256)	312 (268)	343 (292)	321 (269)	318 (263)
欧州	億円	30	31	30	30	25
英国	億円 (百万£)	10 (5)	10 (5)	8 (4)	5 (2)	8 (3)
ドイツ	億円 (百万€)	3 (2)	6 (4)	7 (4)	9 (6)	5 (3)
イタリア	億円 (百万€)	17 (12)	15 (10)	16 (10)	16 (11)	12 (7)
アジア	億円	11	12	11	12	16
総計	億円	405	430	475	434	449

## 7. ソネグラン地域別売上高（自社）【連結】

		2007年3月期				2008年3月期
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
米国	億円 (百万US\$)	10 (9)	6 (5)	9 (8)	6 (5)	<b>7 (6)</b>
欧州、アジア	億円	3	4	5	6	<b>8</b>
総計	億円	13	10	14	12	<b>15</b>

## 8. Eisai Inc. (米国)

		2007年3月期				2008年3月期
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
売上高	億円 (百万US\$)	659 (576)	739 (636)	815 (693)	844 (707)	<b>778 (644)</b>
営業利益	億円 (百万US\$)	55 (48)	69 (59)	76 (64)	71 (60)	<b>36 (29)</b>
四半期純利益	億円 (百万US\$)	39 (34)	47 (41)	59 (50)	48 (40)	<b>26 (22)</b>
ロイヤルティ控除前営業利益	億円 (百万US\$)	152 (132)	181 (156)	195 (166)	202 (169)	<b>180 (149)</b>



## 9. 損益計算書項目【個別】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
売上高	829	872	949	866	981
売上原価	199	200	213	189	210
研究開発費	244	273	258	288	302
販売費・一般管理費	233	248	259	261	261
営業利益	153	151	219	128	208
経常利益	156	151	223	126	219
四半期純利益	101	101	143	83	157

\*売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて表示しております。

## 10. 医療用医薬品主力製品売上高【個別】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
アルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤 アリセプト	115	124	140	118	149
プロトンポンプ阻害型抗潰瘍剤 パリエット	71	75	90	70	89
末梢性神経障害治療剤 メチコパール	79	80	87	69	82
胃炎・胃潰瘍治療剤 セルベックス	49	49	55	40	50
骨粗鬆症治療剤 アクトネル	19	20	21	16	29
筋緊張改善剤 ミオナール	21	20	23	18	21
非イオン性造影剤 イオメロン	21	21	24	17	21
骨粗鬆症治療用ビタミンK <sub>2</sub> 剤 グラケー	19	19	21	15	18
消化管検査前処置・低血糖治療剤 グルカゴンG・ノボ	10	11	12	8	10
虚血性心疾患治療剤 ニトロールR	10	10	11	8	9
アレルギー性疾患治療剤 アゼプチン	6	5	7	8	6
その他	112	107	123	96	108
医療用医薬品計	534	541	612	482	593

## 11. 医薬品輸出高【個別】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
アリセプト	54	59	47	71	76
パリエット/アシフェックス	65	67	70	82	66
その他	6	14	11	14	23
医薬品輸出計	124	140	128	167	165

## 12. 一般用医薬品等主力製品グループ売上高【個別】

(億円)

	2007年3月期				2008年3月期
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期
ビタミンB <sub>2</sub> 主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	21	23	25	18	23
メコバラミン主剤「ナボリンEB錠」等 ナボリングループ	4	6	5	4	5
天然ビタミンE剤「ユベラックス 2」等 ビタミンEグループ	4	5	5	4	4
緑の胃ぐすり「サクロン」等 サクロングループ	4	4	5	4	3
その他	10	12	16	16	9
一般用医薬品等計	43	50	57	46	44

## ・主要開発品

### 2007年4月からの進捗

- <承認取得>  
1. 国内でタンボコール錠の発作性心房細動・粗動の効能、用法・用量追加
- <承認申請>  
1. タイでガスモチンの機能的胃腸症の承認申請
- <フェーズの進行>  
1. 国内でE5564の重症敗血症に対するフェーズⅠを開始  
2. 米国でアリセプトの徐放製剤についてフェーズⅠを開始  
3. 欧州でゾネグランのてんかん単剤療法に対するフェーズⅠを開始  
4. 米国でE2007の神経因性疼痛に対するフェーズⅠを開始
- <導入品>  
1. アセアン10カ国でグルファストの2型糖尿病に対する承認申請準備中  
2. 米国でMORAb-003の卵巣がんフェーズⅠが進行中

## 1. 海外開発品状況

### 1-1 申請中開発品

製品名 (開発品コード)	地域	申請時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
アリセプト (E2020) (効能追加)	米国	2002年9月 申請	<b>脳血管性痴呆(認知症)の効能追加</b> 本剤はすでにアルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤として承認を取得していますが、米国において脳血管性痴呆(認知症)の効能追加を申請中です。	錠剤	自社
	(欧州)	申請準備中	欧州では2004年4月に申請を取り下げましたが、有効性を立証する追加データを取り揃え、再度申請を目指します。		
アリセプト (E2020) (剤形追加)	欧州	2004年5月 申請	<b>液剤の剤形追加</b> 本剤はすでに錠剤で承認を取得していますが、嚥下困難な患者様に配慮し、液剤の剤形追加を欧州で申請中です。	液剤	自社
E2080	米国	2005年11月 申請	<b>抗てんかん剤(一般名:ルフィナמיד)</b> 米国ではオーファン指定を受けたレノックス・ガストー症候群および成人の部分てんかんの併用療法で申請中です。 (米国でのブランド名は検討中)	錠剤	ノバルティス
ガスモチン	アジア	2007年5月 申請	<b>消化管運動機能改善剤(一般名:クエン酸モサプリド)</b> 本剤は選択的なセロトニン5-HT <sub>4</sub> 受容体アゴニストであり、アセチルコリン遊離の増大を介して消化管運動促進作用および胃排出促進作用を示します。タイで機能的胃腸症を適応に承認申請を行い、アセアン諸国等9カ国で承認申請準備中です。	錠剤	大日本住友

### 1-2 申請準備中

製品名 (開発品コード)	地域	申請 予定時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
グルファスト	アジア	2007年度	<b>速効型インスリン分泌促進剤(一般名:ミテグリニドカルシウム水和物)</b> 本剤は膵臓の細胞スルフォニルウレア受容体と選択的に結合し、膵臓からのインスリン分泌を促進することによって血糖の低下作用を発揮します。アセアン10カ国で承認申請準備中です。	錠剤	キッセイ

### 1-3 臨床試験中開発品（フェーズ ~ ）

製品名 (開発品コード)	地域	開発 段階	薬効/作用または分類	剤形	オリジン	申請 予定時期
E2007	米国 欧州		<b>パーキンソン病治療剤 / AMPA受容体拮抗剤（一般名：ペランパネル）</b> 本剤はグルタミン酸受容体のサブタイプであるAMPA受容体に選択的に拮抗し、パーキンソン病における効果を期待しています。欧米でパーキンソン病を対象としたフェーズ が進行中です。	錠剤	自社	2007年度
E5564	米国 欧州		<b>敗血症治療剤 / エンドトキシン拮抗剤（一般名：エリトラン）</b> 本剤はエンドトキシン拮抗作用を示し、種々のグラム陰性菌由来のエンドトキシンに起因する重症敗血症で目標としていた有効性及び安全性が確認されました。国際共同治験によるフェーズ が進行中です。	注射	自社	2009年度
E7389	米国 米国 欧州		<b>抗がん剤（乳がん） / 微小管伸長阻害剤（一般名：エリプリン）</b> 本剤はカイメン由来のハリコンドリリンB抗腫瘍活性本体の誘導体です。微小管の伸長を阻害し細胞分裂を抑制することにより抗腫瘍活性を示します。乳がんでのPOCに成功し、米国でサブパートH申請用試験およびフェーズ が進行中です。あわせて欧州で乳がんを対象としたフェーズ が進行中です。	注射	自社	2007年度 サブパートH 申請予定
AS-3201	米国		<b>糖尿病合併症治療剤 / アルドース還元酵素阻害剤（一般名：ラニレスタット）</b> 本剤は強力なアルドース還元酵素阻害作用に基づく糖尿病合併症治療剤を目指しています。米国で糖尿病性神経障害を対象としたフェーズ が進行中です。	錠剤	大日本住友	2009年度
アリセプト (E2020) (効能追加)	欧州		<b>パーキンソン病に伴う痴呆(認知症)の効能追加</b> 本剤はすでにアルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤として承認を取得していますが、パーキンソン病に伴う痴呆(認知症)の効能追加に向けたフェーズ が進行中です。	錠剤	自社	2007年度
アリセプト (E2020) (剤形追加) (用法・用量追加)	米国		<b>徐放製剤の用法・用量、剤形追加</b> 本剤はすでに錠剤で承認を取得していますが、徐放製剤についてフェーズ を開始しました。	徐放錠	自社	2009年度
ソネグラン (効能追加)	欧州		<b>てんかん単剤療法の効能追加</b> 本剤はすでに、てんかんを対象に併用療法の適応を取得しておりますが、欧州で単剤療法の適応追加のフェーズ を開始しました。	カプセル	大日本住友	2010年度
クレブジン	アジア 準備中		<b>慢性B型肝炎治療剤（一般名：クレブジン）</b> DNAポリメラーゼ阻害による抗ウイルス作用に基づく慢性B型肝炎治療剤です。中国でフェーズ 準備中です。なお、新たな臨床試験を必要としないアジア諸国においては2007年度中の承認申請を目指して準備中です。	カプセル	ブグアン	
アリセプト (E2020) (効能追加)	米国 欧州		<b>片頭痛予防の効能追加</b> 本剤はすでにアルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤として承認を取得していますが、片頭痛予防の効能追加に向けたフェーズ が進行中です。	錠剤	自社	
E2007	米国 欧州		<b>てんかん・神経因性疼痛・多発性硬化症治療剤、片頭痛予防 / AMPA受容体拮抗剤</b> 本剤はグルタミン酸受容体のサブタイプであるAMPA受容体に選択的に拮抗し、てんかん、神経因性疼痛、多発性硬化症、片頭痛予防における効果を期待しています。米国で神経因性疼痛を対象としたフェーズ を開始しました。	錠剤	自社	
E7389	米国 欧州		<b>抗がん剤（非小細胞肺癌、前立腺がん、肉腫） / 微小管伸長阻害剤</b> 本剤はカイメン由来のハリコンドリリンB抗腫瘍活性本体の誘導体です。微小管の伸長を阻害し細胞分裂を抑制することにより抗腫瘍活性を示します。乳がんでのPOCに成功し、フェーズ ならびにサブパートH申請用試験が進行中です。また、非小細胞肺癌でのPOCに成功し、前立腺がんおよび肉腫を対象としたフェーズ が進行中です。	注射	自社	
E5555	米国 欧州		<b>急性冠症候群・アテローム血栓症治療剤 / トロンピン受容体拮抗剤</b> 本剤はトロンピン受容体拮抗作用に基づき血小板凝集抑制作用と平滑筋増殖抑制作用を示します。フェーズ を再開しました。	錠剤	自社	2012年度
MORAb-003	米国		<b>抗がん剤（卵巣がん） / モノクローナル抗体</b> 本剤は葉酸受容体 に対するヒト型IgG1抗体です。卵巣がんを対象としたフェーズ が進行中です。	注射	モルフォテック	

E5555の欧米での申請予定時期を2010年度から2012年度に変更いたしました。

- ・ POC（Proof of Concept：創薬概念の検証）：想定した作用メカニズムの有用性を臨床の場で検証すること
- ・ サブパートH申請：重症または生命に危険を与える病気に対する新薬のうち、一定の要件を備えたものに対して、米国食品医薬品局が加速承認する申請制度

## 2. 国内開発品状況

### 2-1 承認取得品

製品名 (開発品コード)	承認時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
<b>タンボコール</b> (E0735) (効能追加) (用法・用量追加)	2007年6月 承認	<b>発作性心房細動・粗動の効能および用法・用量追加</b> 本剤はすでに類脈性不整脈（心室性）治療剤として承認を取得していますが、発作性心房細動・粗動の効能および用法・用量追加について承認を取得しました。	錠剤	アイノバ

### 2-2 申請中開発品

製品名 (開発品コード)	申請時期	薬効/作用または分類	剤形	オリジン
<b>T-614</b>	2003年9月 申請	<b>リウマチ治療剤（一般名：イグラチモド）</b> 本剤は炎症性のサイトカインの産生、リンパ球増殖および免疫グロブリン産生を抑制し、関節リウマチに対する改善効果を期待しています。	錠剤	富山化学
<b>アリセプト</b> (E2020) (効能追加)	2005年12月 申請	<b>高度アルツハイマー型痴呆(認知症)の効能追加</b> 本剤は国内で軽度および中等度のアルツハイマー型痴呆(認知症)治療剤として承認を取得していますが高度アルツハイマー型痴呆(認知症)の効能追加について申請中です。	錠剤	自社
<b>D2E7</b>	2005年12月 申請	<b>リウマチ治療剤/ヒト抗ヒトTNF モノクローナル抗体 (一般名：アダリムマブ)</b> 本剤は自己免疫疾患の炎症反応に関わる中心的なサイトカイン（TNF）を中和することにより関節リウマチへの効果を期待しています。関節リウマチの効能で申請中です。	注射	アボット
<b>バリエット</b> (E3810) (効能追加)	2006年3月 申請	<b>非びらん性胃食道逆流症の効能追加</b> 本剤は国内においてすでに胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison症候群の承認を取得していますが、非びらん性胃食道逆流症の効能追加について申請中です。	錠剤	自社
<b>バリエット</b> (E3810) (用法・用量追加)	2006年8月 申請	<b>ヘリコバクター・ピロリ二次除菌療法の用法・用量追加</b> ヘリコバクター・ピロリ二次除菌療法（一次除菌不成功の場合に抗生剤の組み合わせを添えて実施する除菌）の用法・用量追加について申請中です。	錠剤	自社
<b>E2014</b>	2006年12月 申請	<b>痙性斜頸治療剤/B型ボツリヌス毒素</b> ボツリヌス毒素が神経筋接合部でコリン作動性神経終末に作用し、アセチルコリンの遊離を阻害することで筋を弛緩させます。痙性斜頸の効能で申請中です。	注射	ソルステイス・ ニューロ サイエンス
<b>ワソラン</b> (E0103) (効能追加)	2007年1月 申請	<b>心房細動、発作性上室性頻拍の効能追加</b> 本剤はすでに虚血性心疾患治療剤として承認を取得しておりますが、心房細動、発作性上室性頻拍の効能で申請中です。	錠剤	アボット
<b>イオメロン</b> (E7337) (用法・用量追加)	2007年3月 申請	<b>コンピュータ断層撮影における用法・用量追加</b> 本剤はすでにコンピュータ断層撮影における造影等の効能・効果で承認を取得していますが、コンピュータ断層撮影における用法・用量追加を申請中です。	注射	ブラッコ

### 2-3 臨床試験中開発品（フェーズ ～ ）

製品名 (開発品コード)	開発 段階	薬効/作用または分類	剤形	オリジン	申請 予定時期
<b>KES524</b>		<b>肥満症治療剤/脳内セロトニンとノルアドレナリンの再取り込み阻害 (一般名：シブトラミン)</b> 本剤は脳内の神経伝達物質であるセロトニンとノルアドレナリンの再取り込み阻害に基づく中枢作用による満腹感の亢進と体内のエネルギー消費の亢進により、体重の減少効果を期待しています。	カプセル	アボット	2007年度
<b>E5564</b>		<b>敗血症治療剤/エンドトキシン拮抗剤（一般名：エリトラン）</b> 本剤はエンドトキシン拮抗作用を示し、種々のグラム陰性菌由来のエンドトキシンに起因する重症敗血症で目標としていた有効性および安全性が確認されました。国際共同試験のフェーズⅠが国内でも開始しました。	注射	自社	2009年度
<b>E0302</b>	/	<b>筋萎縮性側索硬化症（ALS）（一般名：メコバラミン）</b> 末梢性神経障害治療剤として広く使われているメコバラミンについて、新たに筋萎縮性側索硬化症を対象としたフェーズⅠが進行中です。	注射	自社	
<b>D2E7</b>	/	<b>乾癬、クローン病/ヒト抗ヒトTNF モノクローナル抗体 (一般名：アダリムマブ)</b> 本剤はすでに関節リウマチを効能に申請中ですが、乾癬とクローン病を対象としたフェーズⅠが進行中です。	注射	アボット	2007年度 (乾癬) 2009年度 (クローン病)
<b>E7210</b> (一時開発中断中)		<b>超音波造影剤</b> 微小気泡（マイクロバブル）が超音波を反射することを利用した造影剤です。現在、開発を一時中断しています。	注射	ブラッコ	

## ．主なイベント

年月	概要
2007年7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当社企業価値・株主共同利益の確保に関する対応方針の継続の決議について &lt;7月31日リリース&gt;</li> <li>・ 三光純薬株式会社よりピロリ菌検出用診断キット「ピロリテック テストキット」を新発売（9月11日予定）、当社がコ・プロモーションを展開 &lt;7月27日リリース&gt;</li> <li>・ 米国セプラコール社と睡眠導入剤「エスゾピクロン」の日本におけるライセンス契約を締結 &lt;7月27日リリース&gt;</li> <li>・ 「セルベール整胃錠」に携帯に便利な分包タイプを発売 &lt;7月17日リリース&gt;</li> <li>・ 硝酸薬で初めてのシリンジ製剤「ニトロール注5mgシリンジ」、「ニトロール持続静注25mgシリンジ」を新発売 &lt;7月11日リリース&gt;</li> <li>・ スtockオプション（新株予約権）の発行内容等確定に関するお知らせ &lt;7月9日リリース&gt;</li> </ul>
2007年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 頻脈性不整脈治療剤「タンボコール錠」、発作性心房細動・粗動の効能・効果及び用法・用量の追加承認を取得 &lt;6月26日リリース&gt;</li> <li>・ スtockオプション（新株予約権）の割当に関するお知らせ &lt;6月22日リリース&gt;</li> <li>・ 抗てんかん剤「イノベロン」をドイツなどで発売 &lt;6月18日リリース&gt;</li> <li>・ 週1回投与製剤の骨粗鬆症治療剤「アクトネル錠17.5mg」を新発売 &lt;6月15日リリース&gt;</li> <li>・ キッセイ薬品工業株式会社と速効型インスリン分泌促進剤「グルファスト」のアセアン10カ国におけるライセンス契約を締結 &lt;6月12日リリース&gt;</li> </ul>
2007年5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ （訂正）平成19年3月期決算短信の一部訂正について &lt;5月15日リリース&gt;</li> <li>・ 投資単位引下げに関する考え方及び方針等 &lt;5月15日リリース&gt;</li> <li>・ スtockオプションとして新株予約権を発行する件 &lt;5月15日リリース&gt;</li> <li>・ 米国ソルスティス・ニューロサイエンス社とB型ボツリヌス毒素製剤「ニューロブロック」の欧州における独占的な販売提携に関する契約を締結 &lt;5月15日リリース&gt;</li> <li>・ 消化管運動機能改善剤「ガスマチン」、タイで機能性胃腸症の効能で承認申請 &lt;5月15日リリース&gt;</li> <li>・ 米国における「アシフェックス」の特許侵害訴訟の勝訴について &lt;5月12日リリース&gt;</li> <li>・ 血液凝固阻止剤「フラグミン」、FDA（米国食品医薬品局）より、がん患者における静脈血栓塞栓症の再発抑制の効能・効果の追加承認を取得 &lt;5月7日リリース&gt;</li> <li>・ 処方強化し、さらに低カロリーとしたドリンク剤「チョコラBBライト2」を新発売 &lt;5月7日リリース&gt;</li> </ul>
2007年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三光純薬株式会社の完全子会社化に関するお知らせ &lt;4月26日リリース&gt;</li> <li>・ 週1回投与製剤の骨粗鬆症治療剤「アクトネル錠17.5mg」、製造販売承認を取得 &lt;4月18日リリース&gt;</li> <li>・ 米国の抗体医薬の研究開発を専門とするバイオベンチャー企業モルフォテック社を買収する契約が発効 &lt;4月17日リリース&gt;</li> <li>・ 「アリセプト」、欧州における高度アルツハイマー型痴呆(認知症)の効能追加申請をいったん取り下げ &lt;4月13日リリース&gt;</li> </ul>

\*当該イベントの実施年月に準じて記載しております。従いましてリリース日と記載年月欄が必ずしも一致しておりません。